



第61期

よく生きよ

大仙市立大曲中学校
1年学年通信 NO.1
令和3年4月7日

暖かな春の日差しに桜の便りが待ち遠しい季節となりました。本日、太陽学園である大曲中学校の一員になりました249名の新入生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。大きめの制服に身を包み、入学式での緊張しながらも胸を張り、堂々と入場してくる姿は3月までの小学生の姿と比べ、少し大人びて見えたのではないのでしょうか。

明日から始まる中学校生活は小学校とは違うことの連続で戸惑うことも多いでしょう。また、新しい生活様式の中で、想像とは違う大変なこともあるかもしれませんが、その一つ一つが大きな成長をもたらす大切な経験となります。

三年後、大曲中学校を卒業するときには、自分で選択したそれぞれの道に進むこととなります。たくさんの出会い、たくさんの経験を経て大きく成長する大切な三年間。我々もそれを支え、ともに成長する日々を大切にしながら過ごしていきたいと思います。よろしくお願いたします。



今日の入学式で新入生を代表し、3組の津谷知明さんが述べた「新入生誓いの言葉」を紹介します。

あんなにたくさんあった雪も解け、日ごとに暖かな春の訪れを感じられるようになってきました。

昨年度は、世界中が困難に直面し、私たちも不安と戸惑いの一年を過ごしましたが、多くの方々の支えによりそれを乗り越え、ここに私たち二百四十九名は、今日入学式を迎えることができました。大曲中学校の一員になれることを、とてもうれしく思います。

さて、今の世の中には感染症をはじめ、環境や差別の問題など様々な課題があふれています。たくさんの人々がアイデアを出し合い、協力し、努力を重ねることで、それらを解決しようとしていることを小学校の社会や理科の学習で知りました。

そこで、私も自分自身の課題について考えてみました。それは、自分の意見をはっきりと伝えられるようになることです。世の中の課題と比べると小さいことかもしれませんが、しかし、課題解決に向けてやるべきこと、必要なことを考え、行動に移すこと、努力することは共通であり、とても大切なことだと思います。きっと、これからの生活の中でも、次から次へと課題が待ち受けていることなのでしょう。そんなときも、今の気持ちを忘れず、充実した中学校生活を送りたいと思います。

これから始まる大曲中学校での生活に大きな夢と希望を抱いてここに立つ、新入生二百四十九名は、これからも様々な課題に真剣に向き合い、それを乗り越え、楽しく充実した日々を過ごしていくことを、ここに誓います。

校長先生、先生方、先輩方、地域の皆様、よろしくお願いたします。